2021年１２月１２日　アドベント第３聖日

インターネットの礼拝映像配信は９時より。11時からは録画を視聴できます。

12月12日　アドベント第3聖日

前　奏
招　詞　イザヤ書60章２節
「見よ、闇が地をおおっている。暗黒が諸国の民を。しかし、あなたの上には主が輝き、主の栄光があなたの上に現れる。」アーメン
会衆賛美　神の御子はこよいしも（1，2節）
会衆賛美　威光・尊厳・栄誉（1回）
主の祈り
交　読　詩篇27篇1～6節
礼拝祈祷
使徒信条
聖書朗読　イザヤ書9章1～7節
説　教　私たちのために　林眞光修養生
会衆賛美　聖歌74番（1，2節）
献　金
頌　栄　聖歌377
祝　祷
報告
後　奏　感謝祈祷

■神の御子はこよいしも

①神の御子は　こよいしも　ベツレヘムに　生まれたもう
　いざや友よ　もろともに

※急ぎゆきて　拝まずや　急ぎゆきて　拝まずや

②おとめマリア母として　生まれまししみどりごは
　まことの神　君の君

■威光・尊厳・栄誉

世界中　どこででも　新しい歌をささげよ
主に歌え　ほめたたえよ　御救いの知らせを告げよ

まことに主は大いなる方　賛美されるべき方
威光と尊厳と栄誉　光栄と力
ただ主だけを礼拝せよ　天を造り　ささえている主

■主の祈り　　天にましますわれらの父よ。ねがわくは　御名（みな）をあがめさせたまえ。御国（みくに）をきたらせたまえ。御心（みこころ）の天になるごとく、地にもなさせたまえ。われらの日用（にちよう）の糧（かて）を今日もあたえたまえ。われらに罪をおかすものを　われらが　赦すごとく、われらの罪をも赦したまえ。われらを　こころみにあわせず　悪より救いいだしたまえ。国と力と栄えとは　かぎりなく　なんじのものなればなり。アーメン

■交読　詩篇２７篇１～６節

1　主は私の光　私の救い。だれを私は恐れよう。
　主は私のいのちの砦。だれを私は怖がろう。
2　私の肉を食らおうと
　悪を行う者が私に襲いかかったとき
　崩れ落ちたのは
　私に逆らう者　私の敵であった。
3　たとえ　私に対して陣営が張られても
　私の心は恐れない。
　たとえ　私に対して戦いが起こっても
　それにも私は動じない。

4　一つのことを私は主に願った。
　それを私は求めている。
　私のいのちの日の限り　主の家に住むことを。
　主の麗しさに目を注ぎ
　その宮で思いを巡らすために。
5　それは　主が
　苦しみの日に私を隠れ場に隠し
　その幕屋のひそかな所に私をかくまい
　岩の上に私を上げてくださるからだ。
6　今　私の頭（かしら）は
　私を取り囲む敵の上に高く上げられる。
　私は　主の幕屋で喜びのいけにえをささげ
　主に歌い　ほめ歌を歌おう。

■使徒信条　　われは天地のつくりぬし、全能の父なる神を信ず。われはそのひとりご、われらの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤよりうまれ、ポンテオ・ピラトのもとにくるしみをうけ、十字架につけられ、死にてほうむられ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。かしこよりきたりて　生けるものと死にたるものとを　さばきたまわん。われは聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒のまじわり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえのいのちを信ず。アーメン

■聖書朗読　イザヤ書９章１～７節

1　しかし、苦しみのあったところに闇がなくなる。
　先にはゼブルンの地と
　ナフタリの地は辱めを受けたが、
　後には海沿いの道、ヨルダンの川向こう、
　異邦の民のガリラヤは栄誉を受ける。
2　闇の中を歩んでいた民は
　大きな光を見る。
　死の陰の地に住んでいた者たちの上に
　光が輝く。
3　あなたはその国民を増やし、
　その喜びを増し加えられる。
　彼らは、刈り入れ時に喜ぶように、
　分捕り物を分けるときに楽しむように、
　あなたの御前で喜ぶ。
4　あなたが、彼が負うくびきと
　肩の杖、彼を追い立てる者のむちを、
　ミディアンの日になされたように
　打ち砕かれるからだ。
5　まことに、戦場で履いたすべての履き物、血にまみれた衣服は焼かれて、火の餌食となる。

6　ひとりのみどりごが私たちのために生まれる。
　ひとりの男の子が私たちに与えられる。
　主権はその肩にあり、
　その名は「不思議な助言者、力ある神、
　永遠の父、平和の君」と呼ばれる。
7　その主権は増し加わり、その平和は限りなく、
　ダビデの王座に就いて、その王国を治め、
　さばきと正義によってこれを堅く立て、
　これを支える。今よりとこしえまで。
　万軍の主の熱心がこれを成し遂げる。

■聖歌７４「たがいによろこび」

①めさめて　たたえまつれ　　あがなわれし　み民よ
　あめなる　みざをくだり　　人のかたちを　とりて
　神のみ子　イェスきみの　　生まれまししは　今日ぞ

②ひつじを　こうものらに　　きよきつかいは　つげぬ
　きかずや　よろこばしき　　み恵みの　おとずれを
　すくいぬし　イェスきみは　　今日こそ　あれましけれ

■頌栄　聖歌３７７「すべてのめぐみの」

　すべての恵みの　もとなる御神（みかみ）を
　造られしものよ　いざ　たたえまつらん　アーメン

【自宅での礼拝の手引き】

・招詞　　招詞を読みます
・賛美　　歌います
・主の祈り　主の祈りを祈ります
・交読　　交読箇所を読みます
・礼拝祈祷　次の言葉を祈りましょう
「天の父なる神様。今、あなたの御前で礼拝をささげられることを感謝します。兄弟姉妹と場所は異なりますが、心を一つにして礼拝をささげます。主の臨在を、今、ここに現してください。私たちの救い主、イエス・キリストの御名によって祈ります。アーメン」
・使徒信条　使徒信条を告白します
・聖書朗読　聖書朗読箇所を読みます
・説教　　聖書朗読箇所を思い巡らしましょう
・賛美　　歌います
・献金　　主から受けたものの中で私がささげられるものや分かち合えるものは何か思い巡らしましょう。それをささげながら歩めるように主の助けを祈りましょう。
・頌栄　　頌栄をささげます
・祝祷　　心の中で祝祷を読み、最後に「アーメン」と告白しましょう
「願わくば　主イエス・キリストの恵み　父なる神の愛　聖霊の親しい交わりが教会員一同の上に　とこしえにありますように　アーメン」